

アプリケーション・ノート

世界初！ 500MHz、4チャンネル絶縁入力 携帯型オシロスコープ

電気・ハイブリッド自動車のインバーター回路評価方法に！

Fluke 190-504/S 型

Fluke 190-504 型

Fluke 190-504S 型 (ソフトウェア、ケース付)

- 周波数帯域：500MHz
- 最高サンプリングレート：5.0GS/s
- 入力：絶縁入力 4チャンネル
- CAT IV 600V, CAT III 1000V の安全規格



走行中のインバーター回路の波形観測

2.2 kg の軽量とバッテリー駆動により、従来のオシロスコープでは難しいとされていた走行中のインバーター回路の波形を観測することができます。絶縁入力により電池、インバーター回路、デバイスの波形測定など任意の波形を安全に観測することができます。



多様な電流プローブと豊富なアクセサリ

電流プローブは小型 (20A レンジ) で使いやすいものから、大型 (最大導体径 277mm、6000A レンジ) の大きな電流を測定できるフレキシブルプローブ、波形に必要なアクセサリも豊富用意しております。

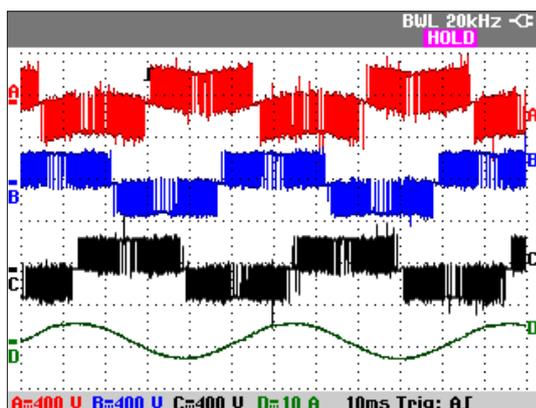
標準品プローブで測定可能

500MHz の電圧プローブが標準添付されております。標準の電圧プローブでインバーター回路の波形観測に必要な高圧電圧 (最大 1000V)、高い周波数帯域 (500MHz) をカバーしております。



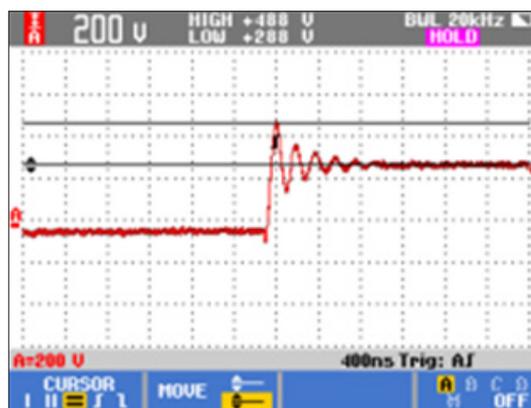
電気・ハイブリッド自動車の インバーター回路評価では・・・

1. 電源、PWM 変調信号の波形観測



PWM 変調された電圧波形と電流波形

2. サージ、スイッチングの波形診断



インバーター回路で発生しているサージ電圧

電源回路、インバータ回路の 2 次側、各スイッチの波形を観測することができます。絶縁入力により所望の箇所を最大 1000V まで安全に入力することが出来ます。電流プローブの併用で電流波形も確認することができます。

■入力：4ch 絶縁入力

■安全規格：CAT III 1000V、CAT III 600V

500MHz の周波数帯域により、PWM 変更信号の高波成分も観測することができます。5GS/s の高速な A/D コンバーターによりスイッチング特性評価に必要な高速波形取り込みも行えます。サージ電圧や反射波形も有無も正確に確認することができます。

■最高サンプリングレート：5GS/s

■立上時間：0.7 n S

* 立上時間を 3% 内の正しく測定には、測定対象の 4 倍立上時間のオシロスコープが必要です。

販売店名

フルーク

〒108-6106
東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟 6 階
TEL：03-6714-3114
FAX：03-6714-3115
大阪営業所：
〒532-0003
大阪市淀川区宮原 4-1-6 アクロス新大阪
TEL：06-6398-5144 Fax：06-6398-5145
Web：www.fluke.com/jp

©2015 Fluke Corporation
記載されている製品情報、仕様、価格等は予告なく変更される場合があります。

Printed in Japan. 2015.02. T Rev.1